1、① 全剣連配布.
中谷副会長兼専務理事

全剣連の現状・課題

令和８年４月
公益財団法人全日本剣道連盟

1

大会・講習会　（令和７年度）

- 全剣連主催の大会は、例年通り実施
  - 11月　全日本選手権（男女同時開催）…　８年も継続予定
- 国際大会
  - 24年7月　イタリア・ミラノ　個人ベスト４を含め、完全優勝
  - 26年（令和8年）5月　第1回アジア・オセアニア大会　東京都武道館
  - 27年（令和9年）5月　20WKC（日本武道館）予定
- 指導法及び試合・審判法の東西講習(年2回)、中央講習(年2回)
  - ➢東西講習は８年度見送り
  - ➢全日本男子審判（範士）の審判研究会を初めて実施
- 後援講習会(指導法、日本剣道形、試合・審判、幼少年・女子)：約２０県
- 令和8年度もおおむね同様

2

課題（財務・コンプライアンス）

- 財務（事業活動収支）
  - 令和6年度　実績　▲360万円（世界大会派遣費用（約5千万円）を含む）
  - 令和7年度　予算　＋640万円
  - 引当金繰入れ（世界大会、退職金）、3年に一度の世界大会を勘案すると、さらなる改善必要

➡ **当面（20WKC）の対応として、寄付・スポンサー等の募集**

➡ **永続的な課題として、世界大会応援クラブ会員募集や登録料値上げ**

- コンプライアンスの徹底
  - 不祥事発生のダメージのみならず、普及にとっても重要
  - 次ページ以降
    - ○コンプライアンスの重要性、○剣道人口の減少、○なくならない不祥事

3

なぜコンプライアンスが重要か

- 企業においては様々な事案が発生
  - ➢不正会計（粉飾）、偽装（産地、データ）、その他（個人情報流出等）
    ・・・　最悪の場合、倒産も
- スポーツの場合、不祥事が起きると
  - ➢社会がそのスポーツを敬遠、人気の下落
  - ➢競技者の誇りに傷、競技人口が減少
  - ➢資金面では、登録料等減収・企業スポンサー撤退で、中央団体運営に影
    ・・・資金源を失うことで事業縮小等　負のスパイラル
  - ➢当該個人にとっては、築き上げた地位・名誉の喪失、民事責任（損害賠償）、（暴力などでは）刑事責任

➡ **全剣連は、決意をもって不祥事防止に取り組み**

4

4

剣道人口の減少

高校生人口：平成15年（2003年）381万人 ➡ 令和6年（2024年）292万人 ▲23.4%

・高校剣道部員数（高体連資料より）

	卓球	バドミントン	弓道	剣道	柔道
2003年（平成15年）	６７,０６２	９５,７１３	６５,１６２	５９,３８２	３５,６２８
2024年（令和6年）	６４,４８６	１１５,５２０	６４,０２５	３１,７２０	１４,１５６
増減	△2,５７６	１９,８０７	△1,１３７	△２７,６６２	△２１,４７２
増減率	９６.２%	１２０.７%	９８.３%	５３.４%	３９.７%

・中体連：平成１５年 １２２,５２６人➡令和５年 ６８,０２６ ４５%減 （中体連）

・初段登録者数：平成１３年 4.７万人 ➡ 令和５年 2.７万人 △４０%超
同年１３歳（中１）人口 （１３１.５万人） ➡ （１０６.５万人） △２０%

➡ **剣道人口増プロジェクトチーム（全剣連挙げて）**

5

5

なくならない不祥事

（全剣連への告発、新聞報道等）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
総件数	14件	15件	20件	35件	43件	55件
実名告発等	8件	9件	18件	25件	23件	38件

実名告発が増 ⇒ 深刻な事案が多くなっていないか

（報道案件）
- 傷害容疑で37歳教諭逮捕、生徒全治不詳けが（茨城県）
- 指導者、小1女児を木刀で殴打 略式起訴 （東京都）
- 教え子にわいせつ行為、逮捕・有罪・執行猶予 （スポーツ少年団等）
- 東海大福岡高 いじめ10件「自殺一因」（福岡県）
- 強豪剣道部（磐田東高校）いじめ事件（静岡県）

➡ **ハラスメント防止リーフレット（普及委員会）**

6

“ハラスメント”しない！させない！許さない！

〈公益財団法人 全日本剣道連盟〉

まえがき

近年、スポーツ指導現場においてはハラスメントの相談が増加傾向にあり、全日本剣道連盟（全剣連）が加盟している日本スポーツ協会に寄せられた件数は年々、過去最多を更新しています。剣道界においても、少なくない数の苦情や訴えが寄せられています。

しかし、日本の伝統文化である剣道修錬の場においてこそ指導者は自らの立場に謙虚であるべきで、稽古に名を借りて暴力をふるう行為は絶対に許されません。そこで、剣道界におけるハラスメントの防止と一掃に向け、指導者をはじめとする関係者にさらに注意を喚起するためこのリーフレットを作成しました。

全剣連における取組

全剣連では倫理規程および倫理に関するガイドラインを制定し、ハラスメント行為を禁止するとともに社会的な信頼の確保に努めています。そして、倫理規程やガイドラインに違反する行為に対しては、綱紀規則により会員資格の停止・除名や称号段位の返上・剥奪などの処分を行うこともあります。

ハラスメントとは

剣道において一掃すべきハラスメントとは、暴力、暴言、パワハラ、セクハラなど安全・安心に稽古に取り組む環境を悪化させたり、剣道を通じた心身の健全な発達を阻害したりする行為です。これは、剣道の指導者と指導を受ける者の関係だけではなく、子ども同士や保護者など、剣道に係わる誰でも他者との関係の中で起こりえる問題です。

特に、剣道において指導者が暴力的な指導を行い、教え子を自死に至らしめた事案や熱中症により命が失われた事件がありました。このように行き過ぎた指導や不適切な指導は、絶対に剣道界から撲滅せねばなりません。

あとがき

剣道は、試合あるいは勝つことが最終目的ではありません。伝統的に、師匠が弟子とともに『行ずる』ことにより技術とその精神を教えること（師弟同行）が指導法の真髄とされてきました。指導者は、指導を受ける者の技能の向上や人格の形成に大きな影響を及ぼすことを自覚し、コミュニケーションを大切にしながら指導に当たられますよう宜しくお願い致します。

■ 剣道の理念 ■

「剣道は剣の理法の修錬による人間形成の道である」

■ 剣道修錬の心構え ■

剣道を正しく真剣に学び　心身を錬磨して旺盛なる気力を養い
剣道の特性を通じて礼節をとうとび　信義を重んじ誠を尽して
常に自己の修養に努め　以って国家社会を愛して
広く人類の平和繁栄に　寄与せんとするものである

■ 剣道指導の在り方 ■

（『剣道指導要領』より抜粋）

剣道の指導は、「剣道の理念」と「剣道修錬の心構え」を前提として、「剣道指導の心構え」に基づいてなされなければならない。

全剣連ホームページもご確認ください。

ご相談の窓口

□公益財団法人全日本剣道連盟（全日本剣道連盟相談・苦情窓口）

所在地	〒102-0074　東京都千代田区九段南 2-3-14　靖国九段ビル 2 階
H　P	https://www.kendo.or.jp/information/20250625/

〈相談方法〉メール、ファックス、書面

相談窓口（FAX）	03-3234-6007
相談窓口（メール）	kujosodan@kendo.or.jp
利用対象者	剣道・居合道・杖道の指導者等からハラスメントを受けた方

□都道府県剣道連盟　・各都道府県剣道連盟にもご相談ください。

剣道普及キャラクター「ぶしし」

パンフレットのデータはコチラからダウンロードできます。

公益財団法人全日本剣道連盟
2025年6月第1版

ハラスメントの内容

主なハラスメントを整理して説明するため、ここでは日本スポーツ協会に準じて悪しき行為を次のように分類し、剣道修錬における
それぞれの概要と許されない事例を紹介します。

暴力

暴力とは、肉体的・精神的に傷つけるような不当な力を他者の身体に対して及ぼすことです。

剣道指導要領においては、「鍛錬と称して、いたずらに過度の身体的な負担を強いたり、無謀な体当たりや組み討ちなどがあってはならない」とされ、「『迎え突き』は厳に慎まなければならない」と明記されています。

例えば…

「指導者が、指導を受ける者の顔を手で叩いたり、剣道具の無い部位を竹刀で叩いたりした」
「稽古中に相手の頭を過剰に強く打ったり、悪意のある体当たりをして転倒させたりした」

暴言

暴言とは、他人を傷つける言葉や乱暴な言葉のことです。

たとえ師弟関係にあっても、暴言は人格否定につながり相手を傷つける行為であり、直接手をあげるような行為でなければ許されるというわけではありません。

例えば…

「指導者が『のろま、ぶっ殺す』など侮辱的な暴言を吐き、指導を受ける者が『夜眠れない』などの体調不良を訴えた」
「道場生が失敗をした際に道場の先生が大声で、『下手くそ、おまえに剣道は向いてない、やめちまえ』と罵倒した」

パワハラ（パワー・ハラスメント）

剣道の指導におけるパワハラの要件として、「指導者が立場の優位性を利用し、適正な範囲を超えた指導を行い、相手に著しい精神的苦痛を与えて稽古環境を悪化させること」が挙げられます。

合理的な理由なく身体的能力を超えた過度な稽古をさせること、正当な理由なく稽古から排除すること、などの行為もパワハラに該当します。

例えば…

「稽古中に気分が悪くなり面を外したいと指導者に訴えたが認められず、逆に『たるんでいる』と長時間掛かり稽古をさせられ失神しかけた」
「指導者が感情的になり発声のやり直しを 30 分もさせられ、以降、他の子ども達との稽古に参加させてもらえず最後まで一人で素振りをさせられた」

セクハラ、他（セクシュアル・ハラスメント）、他

セクハラとは、性的な行為や言葉によって相手に不快感を与えることです。

指導者と指導を受ける者という立場を離れて身勝手な感情に基づいて行われたり、指導者が立場の違いを利用して行ったりするケースが見られます。なお、その行為がセクハラか否かは基本的に受け手側の判断によります。

その他のハラスメントとして、差別的指導、プライバシーの侵害、子ども同士のいじめなどにも注意が必要です。

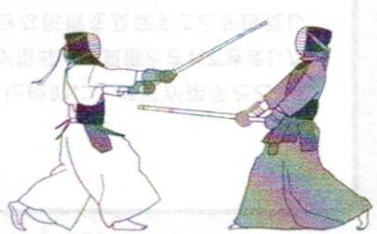
例えば…

「宿泊先で引率者が異性の選手達を部屋に呼びつけ、うち一人を転倒させてその上に倒れこんだ」
「教え子が断りづらい状況を作り出して床に座らせ、指導やストレッチと称して腰やお尻などに必要以上の接触を行った」
「無断で稽古風景を撮影され、望まないのに個人が特定できる形で Facebook や Instagram に投稿して拡散された」

ハラスメントへの対策

ハラスメント行為が発生した場合には、全剣連は既述のとおり厳正な対処を行ってまいります。しかし、それ以上に大事なことは、ハラスメントを未然に防止することです。

剣道においては、厳しい稽古によってこそ上達できるという考えがあり、試合に勝つことは大きな目標となりますが、指導者としてはその目的が「剣道の理念」における人間形成の道にかなっているかを常に省みてください。そして、訴えることを我慢しがちな子ども達に大きな苦痛を強いているかもしれないことにも注意が必要です。



剣道の指導などにおいて、不適切な行為が発生する要素としては次の3点が挙げられています。

- **動　機 ＝ 偏った勝利至上主義におちいったり、指導者には権威があるという意識が過剰になっている**
- **機　会 ＝ 第三者の目が届かぬ関係者だけの閉鎖的な状況である**
- **正当化 ＝ 教え子や選手のために良かれと思って取り組めば問題ないと考えている**

これらの3つの要素が重なることがないよう日頃からチェックを行い、指導者や保護者など関係者が一体となって剣道界におけるハラスメントを防ぎましょう。

剣道 世界大会応援クラブ

国内外への剣道普及を目指して

会員募集

剣道普及キャラクター
「ぶしし」

剣道界最大のイベントである国際剣道連盟主催の「世界剣道選手権大会（WKC）」。令和９年（2027）に日本で開催される「第 20 回世界剣道選手権大会（20WKC）」を契機に、全日本剣道連盟（全剣連）のWKCに関する活動を支援し、国内外への剣道振興に繋げる「剣道世界大会応援クラブ」を創設します。剣道愛好者のみなさまから賜りましたご支援を原資として、全剣連の WKC 活動及び積極的な国内外での普及活動に活用させていただく制度です。みなさまのご賛同よろしくお願いいたします。

年会費

●団体会員　　1口　30,000円／年（上限１団体 10 口まで）
●個人会員（18 歳以上）　1口　5,000円／年（口数に上限なし）

入会方法

全剣連ホームページ https://zenkenren-shop.com/ouenclub
よりお申し込みください。
クレジットカード決済もしくは口座自動引落いずれかでのお手続きとなります。

二次元コードからアクセス！

会員資格有効期限

団体、個人とも入金日より１年間とします。（次年度より自動継続）
全剣連ホームページに会員名簿を掲載。（希望者のみ）

特　典

次の特典を用意しております。※特典のご利用にはメールアドレスの登録が必須となります。

●記念品（キーホルダー、ステッカー等）
●全剣連機関誌『剣窓』送付（団体会員電子版＋冊子版3部、個人会員電子版）
●全剣連剣道カレンダー送付
●全剣連主催の一部の講習会参加費・頒布品割引
※講習会参加条件等の詳細は全剣連ホームページ参照
●大会入場料関連（全日本剣道選手権大会の前売り先行申込の権利及び自由席招待券、第20回世界剣道選手権大会の入場券先行申込）
●全剣連所蔵の映像視聴サービス
●［団体会員限定］　所属の道場・剣友会等の紹介動画を全剣連HPに掲載。

等を予定。

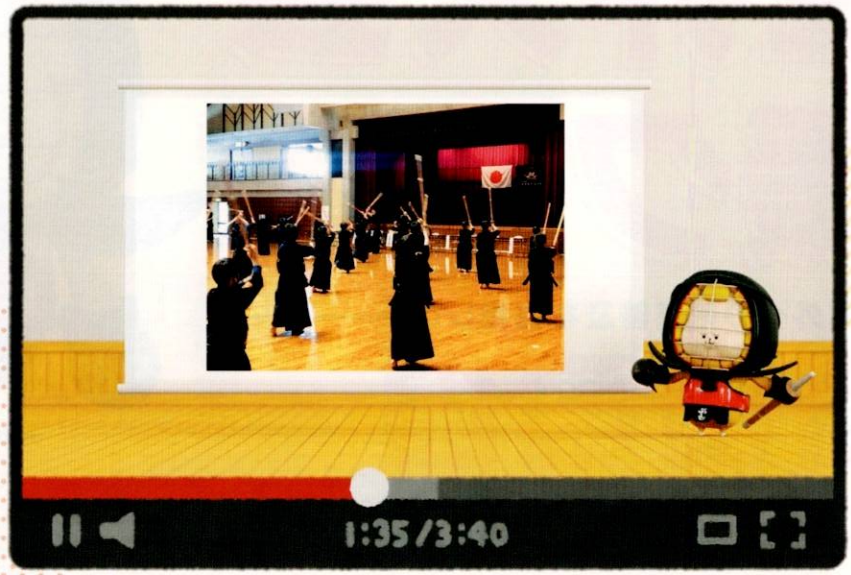
（資格を得た時点から遡っての特典を受けることはできません。）

問合せ先

〒102-0074　東京都千代田区九段南 2-3-14 靖国九段南ビル２階
公益財団法人全日本剣道連盟 総務部マーケティング室
TEL：03-3234-6271　FAX：03-3234-6007

［団体会員限定］全剣連HPに道場・剣友会等の紹介動画を掲載しよう!

応募フォームを参照して、動画を撮って送付ください。全剣連で編集の上、HPに公開いたします!



※応募フォームの要項に従って撮影の上、ご応募ください。写真はイメージで実際の画面とは異なります。

現在『剣窓』の購読者も会員に申し込めます。

現在『剣窓』を購読されている方が「剣道世界大会応援クラブ」に申し込まれる場合は、「愛読者特典」として、申込時点での残りの購読期限分を「会員資格有効期限」の1年間にプラスして延長させていただきます。次回の購読料は、会員申込手続きで選択された「クレジットカード」もしくは「口座自動引落」のいずれかで、プラスされた延長期限終了後に申込口数分の年会費のご入金をお願いいたします。『剣窓』は引き続き冊子版1部と電子版をお楽しみいただけます。

キリトリ ✂

剣道世界大会応援クラブ会員（口座自動引落）申込書

※インターネットでのお申込みが、諸般の事情で難しい方は、こちらの用紙でお手続きください。御入金方法は「口座自動引落」のみとなります。
下記宛先まで預金口座振替依頼書を送付いたしますので、必要事項をご記入・押印の上、御返送ください。

フリガナ			全剣連ホームページの会員名簿匿名希望の方は☑してください。 ☐
申込者氏名（団体申込は団体名併記）			
住　所	〒		
メールアドレス（必須）		TEL	
会員種別 該当する内容を○で囲み、口数をご記入ください。	団　体　　口［1口：30,000円 上限10口まで］	個　人　　口［1口：5,000円 口数上限なし］	

宛先FAX番号　03-3234-6007（全剣連九段事務所）

※郵送の場合は表面の問合せ先住所まで送付ください。

公益財団法人
全日本剣道連盟
All Japan Kendo Federation

剣道やろうよ!

Ready, Set, Kendo!

礼儀(れいぎ)をまなび、
技(わざ)をみがき、
強い心をはぐくむ。

剣道は、剣の心を学び、
人としての成長を目指す「人間形成の道」です。

子どもも大人も、
始めるなら今がそのとき。

#剣道未来プロジェクト で
あなたの日々の中にある「剣道の魅力」を届けてください!

ぜひ
ご参加を!

全日本剣道連盟
剣道普及キャラクター
「ぶしし」

Instagramで ＃剣道やろうよ ＃剣道未来プロジェクト をつけて投稿してください!
寄せられた投稿の一部は、全日本剣道連盟公式SNSでご紹介します。

詳しくはこちら
剣道未来プロジェクト
特設サイト

1st ASIA OCEANIA KENDO CHAMPIONSHIPS TOKYO2026
第1回 アジア・オセアニア剣道選手権大会
● 期日:2026年5/30(土)~5/31(日) ● 会場:東京武道館

20th WKC Tokyo 2027
第20回 世界剣道選手権大会
● 期日:2027年5/27(木)~5/30(日) ● 開催地:東京

剣道って？

剣道は、「竹刀」をつかう武道だけど、それだけじゃないよ！

① こころとカラダをそだてるもの

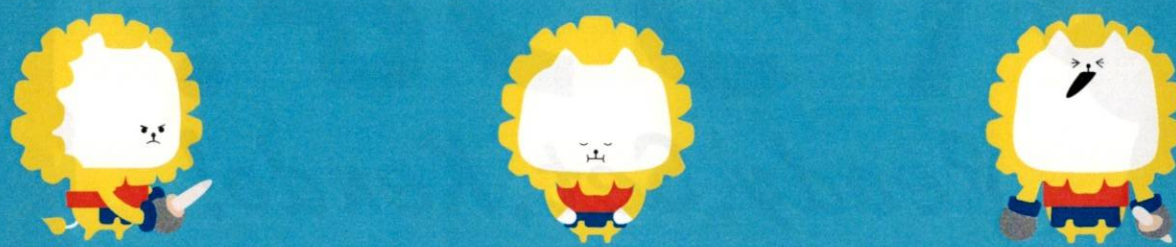
剣道の稽古では、
「つよい気持ち」と「正しい姿勢」を
身につけられるよ。

② 礼をたいせつにする

相手をたいせつにし、
しっかりあいさつすることで、
「思いやりのこころ」も育つんだ。

③ 生涯ずっとつづけられる

子どもから大人まで、
一生たのしめる。
こころもずっと元気！



全日本剣道連盟 剣道普及キャラクター
「ぶしし」

剣道を始めてみよう！

どこでも見学・体験できるよ！

近くの【道場・剣友会・クラブ】に
行って、まずは見学から。

はじめてでも大丈夫！

竹刀の持ち方、基本姿勢から
しっかり教えてもらえるよ。

家族で参加もOK！

子どもと大人、一緒に
剣道に挑戦しよう！

さあ、あなたも一歩を踏み出そう！
道場・剣友会・クラブはいつでも大歓迎！

無料体験もあるので、まずは見学からOK！

地域道場・剣友会・クラブ
見学・体験受付中！

「剣道未来プロジェクト」とは

剣道を「知る」「見る」「体験する」ことを通じて、
子どもや若者たちにその魅力を感じてもらい、未来につながる剣道文化の継承を目指しています。
今後、さまざまな広報活動やイベントを通じて積極的に取り組んでいきますので、ご期待ください。